

総合最優秀に 八木恒憲氏

建コン協九州が
若手技術者交流会

建設コンサルタンツ協会
（建コン協）九州支部（田
中清支部長）は2024年
度の若手技術者交流会を、
8月30日にウェブ形式で開
いた。若手技術者が日頃の
業務成果を披露し、総合の

最優秀賞に「観光・レクリ
エーション施設のリニュー
アル基本構想策定に係るプ
ロセス紹介」の八木恒憲氏
（八千代エンジニアリン
グ）、発表の最優秀賞に
「吊橋のアンカレイシ上に
位置する橋脚の耐震補強設
計」の中島賢哉氏（長大）、
論文の最優秀賞に「筑後川
における洪水予測の高度化
について」の北村圭太氏

（東京建設コンサルタンツ）
を選んだ。
開会に当たり同支部総務
・企画部会の眞間修一部会
長は「同じ世代の他社の技
術者とのやりとりを通じて
仕事の価値を再認識し課題
を見つける良い機会。さら
なる実力向上につなげてほ
しい」と述べた。
若手技術者13人が発表を
行い、総合と発表、論文で
それぞれ最優秀賞を、発表
と論文でそれぞれ優秀賞を
選定した。
発表の優秀賞には「災害
査定プロセスのDX化の推
進・検討し働き方と早期復
旧を授けるDXについて
」の館川龍希氏（日本工
営）、「PC方杖ラーメン

橋の支承部に対する耐震補
強対策」の徳吉泰翔氏（大日
本タイヤコンサルタンツ）、
「地域公共交通計画策定支
援における施策の結び付き
現況分析」の土佐侑子氏

（復建調査設計）を選定。
論文の優秀賞には「橋梁
定期点検における新技術の
試行」の釘宮斗弥氏（協同
エンジニアリング）、「曲
線橋の影響による負反力を

解消するため支点部をアウ
トリガ形式とした鋼単純箱
桁橋の詳細設計」の山本乾
雄氏（総合技術コンサル
タ）を選定した。